



試験設備の稼働状況見える化



Before

試験設備の使用頻度が増加しているが、非稼働状態や 異常停止で放置したままになり試験待ちのロスが 発生している。定期巡回による確認を行うも試験機の 稼働率は上がらず確認作業の負荷だけがかかっている。

After

各試験設備の稼働状態を事務所で一元監視することで 「いつでも・誰でも」状況を確認できるため待機ロスや 巡回作業の工数を削減できます。

How to

試験設備に搭載されている表示灯にWD型送信機を 後付けする事で表示灯の点灯状態を受信機まで無線で 送信します。受信機からネットワークを介しPC等へ データ送信しアンドンやグラフで「見える化」します。

Model

型式:WDT-6LR-Z2 (送信機) 型式:WDR-L-Z2-PRO (受信機)

※表示灯により送信機の型式は異なります 詳しくはお問合せ下さい